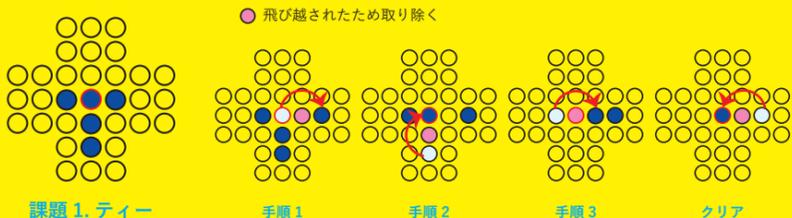


アナログゲーム 紹介

ラストワン

ラストワンは穴の開いたボードの上にビー玉を置いて遊ぶゲームです。ラストワンには、さまざまな課題があります。課題の一つを選び、下の図のようにビー玉を並べます。ビー玉は縦か横、隣り合ったビー玉を一つだけ飛び越すことができます。飛び越されたビー玉はボードから除きます。これを繰り返し、ビー玉の数を減らしていきます。最後にビー玉がボードの真ん中に置ければ、課題クリアです。【ゲーム人数1人】



ハゲタカのえじき

ドイツ発祥のカードゲームです。各プレイヤーは1～15の数字が描かれたカードを1枚ずつ持ってスタートします。手札から1枚選び、一斉に表にします。出したカードの数字が最も大きかった人が得点カードを獲得することができます。ただし、他のプレイヤーと同じ数字を出すと、獲得することができません。どのタイミングで得点カードを取りに行くかが面白い心理ゲームです。【ゲーム人数2～6人】



9・10月の主なイベント案内

コミュニケーションワークショップせたがや 和太鼓 × コミュニケーション

9/14 ⑤ 15:00～16:30

10/19・11/30 ⑤
15:00～16:30 (2回連続講座)

和太鼓奏者の露木一博さんによる和太鼓のワークショップです。和太鼓をコミュニケーションのツールとして活用し、他人とつながれるところが魅力です。みなさんと楽しく表現してみませんか。
【場 所】多目的ホール
【対 象】小学校3年生以上～大人
【定 員】30人(先着順)
【申込み】受付中

交流ダンスフェスティバル ヒップホップダンス

10/5・12・19・26 ⑤

11/2・9 ⑤
17:00～18:30 (6回連続講座)

みんなでヒップホップダンスにチャレンジしてみませんか。6回の練習を重ねて、12月には港区立麻布子ども中高生プラザで実施する「交流ダンスフェスティバル」に出演します。
【場 所】多目的ホール
【対 象】小学校5年生～高校生世代
【定 員】15人(先着順)
【申込み】9月10日から受付開始

楽しい食卓プロジェクト

9/5・12・19・26 ㊟

10/3・10・17・24・31 ㊟
16:15～19:30

これまで、餃子・キッシュ・広島風お好み焼きとさまざまなチャレンジしてきた「楽しい食卓プロジェクト」。みんなで協力して食事を楽しもう。
【場 所】調理室・多目的スペース
【定 員】20人
【受 付】当日受付
【材料費】200円

スタッフ紹介



坂井 梨恵 サカイ リエ

ユースワーカーのさっちゃんです。出身は福井県で、趣味はお笑いのラジオや音楽を聴くこと、映えスポット巡り。バンド好きが高じてエレキギターを始めたりしています。スポーツは見るのも、するのもバドミントン。好きな教科は英語です。最近は「痩せたい」と「食べたい」が常に心の中で戦っていますが、「食べたい」が100勝中。わかる～と頷いてくれたあなたも、ないわ～と呆れた君も、アップスにまったりしにきてね。

※ユースワーカーとは若者の成長をサポートする専門スタッフです。

檜山 敦哉 ヒヤマ アツヤ



ユースワーカーの檜山敦哉です。東京生まれ、理系育ち、ペンギン好きは大体友だちです。ペンギン好きが高じてびーさんってあだ名があります。高校・大学と化学を中心に学んできた理科好き人間です。特に空想科学が三度の飯より好きです。現在は苦手な早起きとスマホのフリック入力を超特訓中です。得意な方、コツなどありましたら随時募集しております(笑) YouTube と芸能が大好きなので是非話しかけてください！語りましょう！アップスで僕と握手！

世田谷区立希望丘青少年交流センター
「アップス」

Access
〒156-0055 世田谷区船橋 6-25-1-3F

HP
<https://ups-s.com/index.html>

Twitter
@ups_setagaya

Tel
03-6304-6915

Fax
03-6304-6916



▲HPはこちら

アップス PRESS

03
September 2019

家にも学校にもないものを。

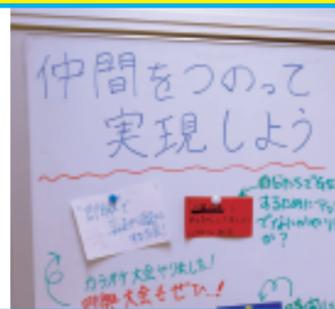
夢プロジェクト (夢プロ) すごろくスタート



夢プロジェクトは、1人1人の「やりたい」という気持ちをみんなで共有し、実現していくためのプロジェクト。これまでに「ドッジボール大会」「お泊りプロジェクト」などを実施してきました。

「やりたい」ことを 書いて貼ろう

「やりたい」ことを思いついたら、夢プロ用の紙に書いて、ホワイトボードに貼ろう。「とりあえず書いてみる！」書くともう何が見えてくるかも？!



ユースワーカーに 相談

やりたいことがまとまっていない時は、ユースワーカーに相談しよう。「ユースワーカーと何かで対戦したいけど…」「テラスで何かできないかな？」漠然としていても気軽に話しかけてください。



みんなで話し合う 月1会議に参加

原則、毎月の第1日曜日に夢プロの月1会議を行っています。参加は自由で、集まった若者とユースワーカーで何をしたいか考えます。アイデアがたくさんでてきて、いつもワクワクしています♪

仲間を募ろう② 参加者募集

方向性が決まったら、参加者を集めよう！チラシやポスターをみんなで作り、呼びかけましょう。プロジェクトがきっかけで新たに友達ができることも!?

仲間を募ろう① コアメンバー募集

「やりたい」ことが決まったら、プロジェクトを企画・準備するための中心的な役割を担う仲間を募ろう！そのメンバーが中心となって、内容・日時・対象・場所などを相談し、計画していきます。



準備をしよう

例えば、ドッジボール大会の場合、「チーム構成はどうするのか」「ルールはどうするのか」「ボールはどれを使用するか」などのルールを事前に決めたり、ピブスなど必要な物品のリストアップをしました。



GOAL 「やりたい」を実現して
達成感を味わおう!!



アップス探検

アップスのさまざまな魅力をシリーズで伝えるコーナーです。
第3回はアップスの中核とも言える場所で
思い思いに過ごすことのできる「多目的スペース」です。



誰もが自分らしく過ごせるように

多目的スペースでは、各々が自由に過ごすことができるアップスの中核的なスペースです。ゲームをしたり、マンガを読んだり、友だちとおしゃべりしたり、勉強をしたり…。はたまた昼寝をしても構いません。それぞれがやりたいことを、それぞれのペースで行うことができます。また趣味の本や楽器に触れることで新しい経験、楽しみを見つけることができます。



ポイント 01 明るい開放的なスペース

多目的スペースは、壁面の下半分が大きな窓になっているため、外の景色を見渡すことができる、とても開放感のあるスペースです。白と木目調でコーディネートされた壁面やインテリアとの相乗効果によって、明るさを感じることができます。また、本棚なども低いものを置いているため見通しが良く広さを感じさせます。



ポイント 02 1人でもグループでも

多目的スペースのコンセプトとしては、誰もが安心して、自分らしく過ごすことができる空間です。そのためには、1人で来ても安心して利用できるようにすること。1人でいながらも、他の若者のことも感じられる空間になるように、インテリアを配置してあります。



ポイント 03 若者が選んだ家具

多目的スペースの机や椅子は、アップスのオープン前に、運営準備委員の若者が選んだものです。家具メーカーの方からプレゼンテーションをしていただき、それを参考にして決めました。若者に人気のバランスボールチェアは座り心地が柔らかく、新感覚です。ホワイトボードテーブルはその名の通り、天板がホワイトボードになっていて、絵や文字を書いて楽しむことができます。



ポイント 04 充実したマンガや図書

マンガは、オープン前に近隣の中学校・高校のご協力により実施したアンケートをもとに揃えました。小学生に人気の「名探偵コナン」「ONE PIECE」から「進撃の巨人」「キングダム」「ちはやふる」「君に届け」など、幅広く揃えています。図書については、中央図書館から借りてきたり、地域の方々から寄付をいただいたりしながら、少しずつ充実させています。



ポイント 05 ボードゲームやカードゲーム

ボードゲームやカードゲームも幅広く取り揃えています。『UNO』『トランプ』『オセロ』『人生ゲーム』など定番のものから、『ごきぶりポーカー』『犯人は踊る』『コヨーテ』などあまり馴染みのないものまで揃っています。「駆け引きを楽しむもの」「頭を使うもの」「4人で楽しむもの」などとリクエストしてくれば、要望にぴったりのゲームをご紹介します。



ポイント 06 ウクレレなどの音楽コーナー

音楽コーナーには、ボンゴ、ウクレレ、アコースティックギター、エレキギターとミニアンプがあります。小学5年生以上であれば、自由に使うことができます。音楽スタジオで本格的に演奏するのは、少しハードルが高いと感じる人も、多目的スペースでは、楽しく体験することができます。まずは楽器を手に取ってみませんか。



ポイント 07 ゴロゴロできるスペース

多目的スペースには畳のコーナーやウレタンマットを敷いたスペースもあります。足を伸ばして利用することができ、マンガを読んだり、昼寝をすることもできます。畳コーナーには、昔ながらのちゃぶ台がおいてあります。冬はこたつにして、みかんを食べてもいいかも…。



ポイント 08 調理室と一体利用

多目的スペースと調理室とを仕切っているのは透明のスライディングウォールです。調理室を利用するときは衛生面を考慮して仕切っていますが、食事をするときには簡単に開けることができるので、つながったスペースとして利用することができます。

